

「りのいずむ」とは…

リノ・ハピア（リノベーションを通じてハッピーに！という思いのこもった社名）とイズム（流儀）から作った造語。リノ・ハピアらしさを詰め込んだ社外報です。

無足場工法

建物外壁面の手の届く範囲外の調査や、外壁補修工事などで作業を行う際には、足場の設置が不可欠となります。しかし、施工箇所が少ない場合の部分補修などで大掛かりな足場を設置することは、費用と時間を要し、あまり建設的とはいえません。

そんな時は、無足場工法の採用をおすすめします。

無足場工法のメリット

- ・ 工事コストを抑えられる
- ・ 台車に積載可能で、運搬も楽に行える
- ・ 工期の短縮ができる
- ・ 狭い場所でも作業が可能になる



写真は、マンション9階のガラス廻りのシーリングの更新工事をしている様子です。こちらの物件は、窓廻りから漏水してしまっている状態でした。早めに補修しないと、大きな被害になる可能性があったのでチェア型ゴンドラにて施工を行いました。

建物の劣化をそのまま放置してしまうと、外壁の落下や二次災害で大きな問題が生じてしまう可能性があります。そうならないためにも、日常的に定期点検を行い、必要に応じ修繕を行うことが必要です。

リノ・ハピアは60年の施工実績がありますので、お客様に合わせた最適な修繕工事をご提供いたします。今回ご紹介したチェア型ゴンドラは、建物の形状や高層階によっては、施工が難しい場合もあります。その場合は、都度、建物に見合った工法を選択し、ご提案いたしますので、修繕工事をお考えのお客様は、是非一度当社にご相談ください。（本社工事部）

高圧洗浄工事

神奈川支店管轄の大規模修繕工事にて、外壁塗装前に行った高圧洗浄工事についてご紹介します。

今回の高圧洗浄工事では、特殊ノズルを使用し施工しました。通常、高圧洗浄はごみや汚れを落とすイメージが強いですが、それ以外にも大きなメリットがあります。

外壁に付着してしまった汚れはもちろんのこと、チョーキング（塗膜成分が劣化して塗膜表面に微粉がゆるく付着したような外観になる現象）してしまった箇所や、外壁から浮いてしまった古い塗膜などを一緒に洗い流すことができます。特殊ノズルを使用することで、通常の塗膜剥離よりも短い時間で塗装を行うことが可能になりました。

高圧洗浄や塗膜剥離を省いて外壁塗装を行ってしまうと、汚れや剥がれかけの塗膜の影響で外壁塗装が綺麗に仕上がらない、浮きの部分から新たに塗った

塗装が早いうちに剥がれ傷んでしまうなどのリスクが生じてしまいます。

写真の事例も自然に塗膜が剥離していた大きさは約5～10cmでしたが、高圧洗浄を行い外壁から剥がれかけていた約40cmの塗膜が綺麗に剥がれました。特殊ノズルを使用した高圧洗浄を行うことで、外からでは見つけにくい、外壁から浮いてしまった古い塗膜を剥がすことができます。

工期短縮にも繋がる、特殊ノズルの高圧洗浄をぜひご検討してみてくださいはいかがでしょうか。（神奈川支店）



漏水事例

弊社には、アフターメンテナンス部署がございます。今回は、大規模修繕工事後の建物点検で見つかった漏水事例についてご紹介します。

大規模修繕工事から数年経つと、雨風の影響で屋上パラペット笠木やアンテナ架台のあご下から浸水してしまう漏水事例が多くなります。

パラペット笠木とは、屋上端部の立上りで屋上側に勾配を付け、雨水を外壁に垂れ流しにせず汚れを防ぐものです。あご下には水切りがあるのが通常なのですが、たまに出幅も少なく水切りがない物件があります。水切りがないと防水層端部に水が廻り、そこから浸水して漏水の原因となります。

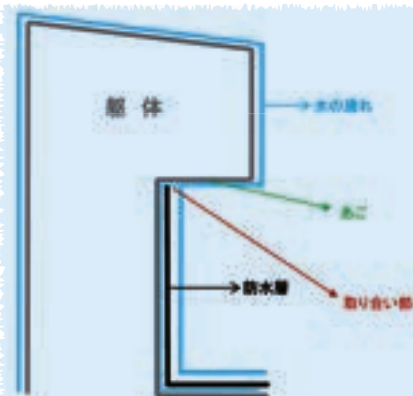
防水の種類にもよりますが、防水層端部は平場よりも劣化しやすい状況です。そのような時は、改善策と

して水切りテープの設置をご提案しています。漏水が起きてからの対応では費用がかさむので、屋上防水工事をする時に一緒に設置することが望めます。

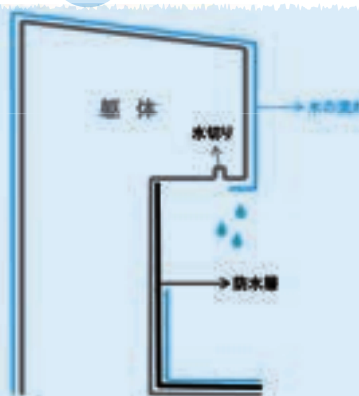
屋上防水工事を検討する際には、目の付きやすい箇所だけでなく、隠れているような箇所も注視することが大切になってきます。(本社工事部)



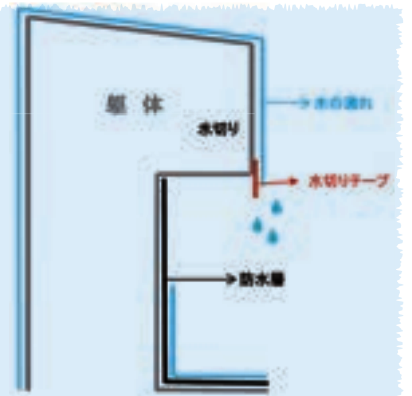
あご裏の水の流れについて



パラペットあご裏と立上り取り合い部に打設されたシーリングの劣化と共に、水が防水層の内側に浸入し易い状態です。



水切り部分で水は落ちる為、シーリングの劣化に係らず水の浸入はしにくい状態です。



あごが狭い・無い場合でも、水切りテープを設置することにより、水は防水立上り部まで伝わらず、下へ落ちます。

建物を元気に、人を笑顔にする

リノ・ハピア株式会社

お問い合わせ先

リノ・ハピア 検索

本社
〒145-0062 東京都大田区北千束 3-1-3(渡辺ビル)
TEL: 03-3748-4021 FAX: 03-3748-4022

☎: 0120-270451
URL: <http://www.reno-happia.co.jp/>
MAIL: info@reno-happia.co.jp

城東支店 TEL: 03-3625-7861
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-10-11(ヤマキドノール 1F)
多摩支店 TEL: 0423-60-1333
〒183-0027 東京都府中市本町 2-7-26
神奈川支店 TEL: 045-620-3831
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕 3-4-20
埼玉支店 TEL: 048-242-5404
〒335-0004 埼玉県蕨市中央 3-7-1 ジェイホームビル 4階
千葉支店 TEL: 043-275-4373
〒262-0023 千葉県花見川区検見川町 5-273(清建ビル 2F)
城北支店 TEL: 03-3852-3818
〒120-0013 東京都足立区弘道 1-31-10

工事業

- ◆仮設工事
- ◆下地補修工事
- ◆外壁剥離・剥落防止工事
- ◆塗装工事
- ◆防水工事
- ◆耐震補強工事
- ◆ドア・サッシ交換工事
- ◆外断熱工事

編集後記

東京は6月の終わり頃に梅雨入り発表がありました。例年より2週間ほど遅いようで、梅雨明けも7月の終わり頃になりそうですね。さて、梅雨の時期といえば、漏水案件が多くなってきます。今回の記事では、アフター検査時の漏水事例についてご紹介しています。皆さまのお住まいの水の流れを、ぜひ今一度ご確認ください。

<読者アンケート>

ご回答いただいた方
全員にもれなく500円分の
クオカードをプレゼント!
※初回のみ

